令和3年度 学校評価保護者アンケート結果

実施時期 12月

回答数301人

(アンケート評価の基準) 4:そう思う 3:大体そう思う 2:あまりそう思わない 1:そう思わない

(%)

					(/0/			-
質問	評価項目	4	3	2	1	値	評価	合計
1	お子さんは、進んであいさつをしている。	34	45	20	1	3.1	В	100
2	お子さんは、学校に行くのが楽しいと言っている。	59	34	6	1	3.5	А	100
3	お子さんは、自分にはよいところがあると言ってい る。	41	47	10	2	3.3	А	100
4	お子さんは、家庭学習をきちんとやっている。	63	30	5	2	3.5	А	100
5	お子さんは、将来なりたい夢や希望を持っている。	46	37	14	3	3.3	А	100
6	お子さんは、学校のきまりを守っていると言ってい る。	34	63	2	1	3.3	А	100
7	お子さんは、いじめはどんな理由があってもいけな いことだと言っている。	74	24	1	Ο	3.7	А	99
8	お子さんは、学習用具を大切にし、学習の準備をきちんと している。(鉛筆を削る。用具の準備。用具の記名など)	37	41	19	3	3.1	В	100
9	家庭では、徒歩通学をさせるようにしている。	77	15	4	4	3.7	А	100
10	家庭では、早寝・早起き・朝ごはんなど生活リズム を整えるようにしている。	59	36	4	1	3.5	А	100
11	家庭では、子どもにむし歯があれば、通院治療を心 がけている。	86	13	1	Ο	3.9	А	100
12	学校は、「わかりやすい授業」に努めている。	57	41	2	0	3.6	А	100
13	学校は、学校便り、学年便り等を通して方針や活動 をわかりやすく伝えている。	62	36	2	0	3.6	А	100
14	学校は、保護者の相談に適切に対応している。	60	38	2	0	3.6	А	100
15	学校は、登下校の安全や事故防止に配慮している。	48	49	3	0	3.5	А	100
16	PTA活動に参加したり、協力している。	14	36	27	23	2.4	В	100

【考察】

質問16項目中13項目で、Aの評価を示しており、学校と信頼関係が概ねとれていると考えられる。なお、 課題として次の3項目が挙げられる。

今年度からWeb回答としたので、前年度と比べて回答者数がだいぶ減った。周知の仕方等、改善しなければならない。

①質問1「お子さんは、進んであいさつをしている。」がB評価であることから、あいさつの取り組みについて改善が必要だと言える。挨拶の重要性を説き、学校と家庭と連携しながら、日頃から声かけや大人が率先垂範する必要がある。

②質問8「お子さんは、学習用具を大切にし、学習の準備をきちんとしている。」がB評価であることから、持ち物には記名をしたり、持ち物は前日に確認したりと、家庭との連携が必要である。

③質問16「PTA活動に参加したり、協力している。」がB評価である。コロナ禍で、PTA活動も制限がかかり、従来通りの活動が厳しい状況ですが、PTA組織の在り方・見直しなどを含めて協力体制の構築を図る必要がある。